

議会だより

12月会議 No.51
平成30年2月1日

長寿支援課設置 2

補正予算 一般会計に1億5335万円を追加 3

一般質問 4議員が9項目 10

追 跡 あれどうなってんのしゃ 16

**ふれあい
コーナー** 「子どもを通じての地域コミュニティ」 ... 17
「地域密着型の健康づくり」

ありがとう

おめでとう

高齢者が健康で元気に暮らせるよう 長寿支援課設置

12月会議が12月12日から14日まで開かれました。
一般質問では4人が9項目を質問、議案の審議では新たに課を設置するための条例改正や補正予算など21議案を原案どおり可決しました。
また、議員提案による意見書1件を可決しました。

美里町課設置条例の一部を改正する条例

(要旨) 高齢者が健康で

元気に暮らせるよう、また、介護が必要となった場合においても適切なサービスが受けられるよう、これまで以上に迅速かつ専門的に対応できる体制を整え、支援を充実させることが必要不可欠と判断し、新たに長寿支援課を設置するものです。

賛成13 反対1(可決)

問 今までと同じ人員で支援を充実させていくという考えか。

答 社会福祉士正職員を1名増員し、相談や支援を充実させていく。

美里町公園条例の一部を改正する条例

(要旨) 駅東1号公園および駅東3号公園の整備が完了したことから、追加します。

賛成全員(可決)

質疑

問 新たな課はさるびあ館内に設置されるのか。

また、来館者の受付窓口は従来通りか。

答 現在の健康福祉課内に健康福祉課、長寿支援課を設置し、従来と変わらない形で受け付ける。

美里町農村環境改善センター及び美里町下二郷コミュニティセンターの指定管理者の指定について

(要旨) 地域で活動する団体や地域の住民で構成する団体に、施設の管理運営を委任しています。

現在管理している公益社団法人美里町シルバー

賛否討論

賛成 山岸 三男

長寿支援課設置は

有意義

介護が必要になった場合に、適切なサービスが受けられるよう、今まで以上に迅速かつ専門的に対応できる体制を整え、支援を充実させるための設置条例の一部改正である。

住民が安心安全に暮らせる町づくりは行政サービスの形でお金に変える話だけではない。先見の明をもって、長寿支援課設置は大変有意義と考え賛成する。

反対

橋本 四郎

課を減らすことを考え

借金を減らせ

福祉関係の課を増やす事には反対しないが、人口規模から考えて、管財課は総務課に、下水道課は水道に統合するべきで、まちづくり推進課も必要が無く、類似の自治体の一つの課当たりの人口が2千人程に對し当町は少ない。

先ず、借金を減らすための努力をするべきだ。



健康で元気に
(おたっしや教室)

一般会計予算に 1億5335万円を追加

一般会計で追加する主なもの

- 障害者総合支援給付費 7600万円
- 障害児通所支援給付費 1020万円
- 更生医療扶助費 660万円
- 介護関連施設整備事業補助金 186万円
- 臨時福祉給付金事業補助金精算返還金
..... 128万円
- 減債基金積立金 2963万円
- 住宅取得支援交付金 △179万円
- 定住促進補助金 380万円
- 住民基本台帳システム改修業務委託料
..... 219万円
- 他市町保育所委託料 131万円
- 地域型保育給付費負担金 258万円
- 大崎市民病院救命救急センター
運営費負担金 608万円
- 道路管理業務委託料 600万円
- 小学校施設管理燃料費 144万円
- 不動堂中学校体育館照明灯
交換工事請負費 120万円
- スクールバス事業備品修繕 72万円

問 広域活動基盤推進事業支援助成金の内容は、大崎地域広域行政事

質疑

一般会計
(要旨) 歳出の主なものに障害者総合支援給付費7600万円、障害児通所支援給付費1020万円、定住促進補助金380万円など1億5335万円追加し、総額を102億6299万円としました。
賛成13 反対1(可決)

問 文化会館施設管理の公共建築物工事請負費274万円の減額は、

務組合から関係市町への交付額が、29年度より50万円が100万円に上がったためである。
問 定住促進補助金380万円の内訳は。
答 実績見込みを80件から90件に見直し、あわせて転入加算、新婚加算、子育て加算も実績と今後の支払い見込みを見直した。

問 保育所保育料(現年分)60万円増額の内訳は、

答 舞台の研磨、搬入口の工事は実施したが、音響設備工事は実施しなかった。次年度以降で再検討する。
問 児童福祉総務費負担金の保育所保育料(現年分)108万円減額の理由は。
答 8月以降の他市町の私立保育園に入所児童の部分であり、ひとり親の世帯分の減額などである。

下水道事業会計

(要旨) 収益的収入の他会計補助金で111万円減額など、収益的収入合計を9億7981万円とし、収益的収支の処理場費に789万円追加など、収益的支出合計を9億617万円としました。
賛成13 反対1(可決)

答 公立保育所の保育料を当初予算では月351万円と算定したが、9月の算定がえて月360万円になり7カ月分の差額である。

質疑

問 農業集落排水事業費用の電気料金657万円増額の理由は、

答 台風等の降雨で、汚水だけではなく、雨水が施設の中に入りこみ真空ポンプの運転時間が長くなってしまったことや、真空弁、コントローラーに故障があり真空ポンプの稼働時間が長くなったことなどである。



みやぎ総文2017吟詠剣詩舞部門開催

地域高規格道路石巻新庄道路の 早期実現等に関する意見書

(12月14日) 提出者 山岸 三男

賛成全員(可決)

「石巻新庄道路」は、宮城県石巻市から大崎市を経て、山形県新庄市に至る地域高規格道路であり、事業中の「新庄酒田道路」とあわせて、東北中央部における東西交通軸「みちのくウエストライン」として、広域的な地域連携の強化を図る重要な役割を担っている。

災害時には、救援活動や物流面で、まさに「いのちの道」として、地域住民の生命と生活を守るための重要な横軸の道路となるものである。

しかし、自動車交通への依存が顕著な社会環境にありながら、高規格幹線道路を軸とした道路網の整備が立ち遅れており、県道や市町道を含めた体系的な道路の早期整備が最重要課題となっている。

記

1 東日本大震災により壊滅的な被害を受けた三陸沿岸地域の復興と社会資本のストック効果を早期に発揮させる地域高規格道路「石巻新庄道路」の早期実現を図ること。

解消し、冬期間を含め、安全・安心な通行を確保するため「国道47号県境バイパス整備」の早期実現を図ること。

2 国の公共事業関係費の長期的・安定的な確保、復興関連予算の復興事業完了までの継続的な確保並びに道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律に規定する国の負担割合特例の継続と制度を拡充すること。

また、本道路は、石巻、大崎、新庄最上、庄内各沿線地域の産業経済活動の活性化はもとより、地域間連携による観光ネットワーク形成など、新たな可能性を生み出し、大きな効果をもたらす重要なツールとして期待されており、太平洋、日本海地域を結ぶ大動脈として、

必要な道路は未だ整備が進んでおらず、都市と地方の地域格差は広がる一方であり、政府の推し進める「地方創生」の実現にも大きく影響を与えるもので、重大な危機感を

「国道108号石巻河南道路」の早期計画段階評価に向けた調査・検討の推進及び山形・宮城県境付近の狭隘・視距不良を

提出先

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
国土交通大臣

意見が分かれた議案の賛否一覧

平成29年11月会議

○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は表決に加わりません。

議案番号	議員氏名	千葉	福田	藤田	柳田	櫻井	大橋	我妻	鈴木	橋本	吉田	山岸	佐野	前原	平吹	吉田	賛成	反対	審議結果
議案第28号	美里町下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	13	1	可決
議案第29号	平成29年度美里町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	13	1	可決

平成29年12月会議

議案第31号	美里町課設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	13	1	可決
議案第41号	平成29年度美里町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	13	1	可決
議案第47号	平成29年度美里町下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	13	1	可決
議案第48号	美里町農村環境改善センター及び美里町下二郷コミュニティセンターの指定管理者の指定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1	可決
議案第51号	町道の路線認定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1	可決

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

台風18号で 中学校バックネット破損

一般会計補正予算

(要旨) 歳入歳出予算それぞれに562万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれに101億963万円としました。

測量調査業務委託料120万円を追加しました。町有地の売却を進めるに当たり、土地の境界確定及び分筆登記が必要となるためです。

小牛田中学校バックネット改修工事請負費62万円、遺跡標柱設置業務委託料28万円を追加しました。9月17日から18日にかけて上陸した台風18号の影響により生じたもので、小牛田中学校バックネットは倒木による破損、遺跡標柱は2カ所が倒壊し、修理を行うためです。

質疑

問 測量委託料の内容は、

答 南八丁の工場敷地駐車場に分筆、旧練牛小学校で古い石碑と桜並木を

残すための分筆、関根西原地区の境界測量の3カ所分である。

専決処分の報告

(要旨) 第48回衆議院議員総選挙費用1858万円を追加しました。

選挙費の衆議院議員総選挙費に、非常勤特別職員報酬、時間外勤務手当、郵便料、選挙ポスター掲示場設置・撤去等業務委託料、投票用紙読取分類機購入費、選挙用備品購入費が主なものです。

美里町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

(要旨) 雇用保険法等の一部を改正する法律(平成29年法律第14号)が29年3月31日に公布、10月1日から施行され、所要の改正を行うものです。

非常勤職員は子の養育の事情に応じ、1歳に達する日から1歳6カ月間、条

例で定める日まで育児休業することができ、育児休業期間の延長は、基本的に1回に限られているが、子が保育所に入所できない場合は再度の延長ができる」と明確にするものです。

賛成全員(可決)

美里町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

(要旨) 都市計画審議会の会長または委員に大学教授等の学識経験者が必要と判断し、その報酬の額を定めるものです。

賛成全員(可決)

美里町下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

(要旨) 美里町流域関連公共下水道全体計画が変更されたことにより、変更された計画処理区域面積等を改めるものです。

本条例の改正前の数値は、24年3月に変更した

当時の美里町流域関連公共下水道全体計画に基づき定めており27年度に国の指導により美里町下水道基本構想を見直し、引き続き28年度には県の指導により美里町流域関連公共下水道全体計画の変更を行うものです。

賛成13反対1(可決)

質疑

問 面積の見直しはどの部分が増減したのか。

答 削除は約10カ所で、関根1カ所、北浦6カ所、南小牛田2カ所、青生1カ所、面積は2・47ヘクタール、追加は関根で2カ所、青生で2カ所、計4カ所で0・47ヘクタールの増加である。



倒木により破損したバックネット

町に提言 政策に反映を求め

12月会議で各常任委員会の最終報告書が提出されました。抜粋してお知らせします。

「連携推進」により産業活性化を

総務、産業、建設常任委員会

「農商工連携による活性化について」を政策研究テーマに、町の産業活性化に向けて農業、商業、工業との連携（農商工連携）が重要であることから、町内外の調査研修を行い、研究討議を深めた結果、次の事項を町に提言します。

「農商工連携による活性化について」を政策研究テーマに、産業活性化に向けた認識と目的の共有をめざす。「連携推進組織」に福祉事業者、教育機関を含むことにより、12次産業化に向けた事業のあり方も模索する。

1. JAみどりの、遠田商工会をはじめとする関係諸機関との産学官連携、組織・個人をつなぐネットワークの構築

生産、加工、流通各分野の代表であるJAみどりの、遠田商工会、物産観光協会を中心にし、高校や大学など町内外の関係する教育機関、農業改良普及センターなど県の関係機関、金融機関、福祉事業者などによる産業活性化に向けた「連携推進組織」を立ち上げ、継続した情報収集・意見交換をはかり、産業活性化に向けた認識と目的の共有をめざす。「連携推進組織」に福祉事業者、教育機関を含むことにより、12次産業化に向けた事業のあり方も模索する。

生産者、加工業者の顔が消費者に見え、互いの信頼関係を深めていくため、まちを元気にするプロジェクトを立ち上げ、交流及び連携を強めるイベントに取り組み。みやぎ総合家畜市場につながる畜産振興に努め、町内の施設・資源を有効活用する。既存のイベントは、関係するものとの連携も含めて見直し・再構築を図る。

2. 産業の活性化とまちを元気にするプロジェクト

生産者、加工業者の顔が消費者に見え、互いの信頼関係を深めていくため、まちを元気にするプロジェクトを立ち上げ、交流及び連携を強めるイベントに取り組み。みやぎ総合家畜市場につながる畜産振興に努め、町内の施設・資源を有効活用する。既存のイベントは、関係するものとの連携も含めて見直し・再構築を図る。

ごみを減量する対策を強く要望

教育、民生常任委員会



政策に反映を求める

「ごみの減量化について」を政策研究テーマに、ごみ処理の経費負担が大きいことや環境を守る立場から、ごみを減らす取り組みの調査研修を行い、研究討議し、次の事項を町に提言し、政策に反映されるよう強く要望します。

1. 排出量の目標について「ごみ減量化計画」を作成

2. 啓蒙活動について

住民の協力義務について各行政区長と各衛生組合長との連携を強め、説明会を行うなど周知徹底する。ごみカレンダーは分別方法や収集物を記載してわかりやすくする。

社会科副読本の作成や施設見学を行うなど、子ども

どもの環境教育の充実を図る。ごみ収集に係る経費や資源物回収の再生処理状況を住民に知らせる。

3. その他取り組みべき事項

- ・子ども会や自治会などの資源物集団回収活動に対する補助金交付について検討する。
- ・雑草や枝木などは堆肥化も含め減量化に取り組む。
- ・不要になったものを必要の人に譲る掲示板を設けリサイクル化を図る。
- ・生ごみ処理機やコンポストの購入に対する補助金交付について検討する。
- ・条例に定められている事業者の責務について指導を強める。
- ・粗大ごみの戸別収集を検討する。

※報告書の全文はホームページでご覧いただけます。

（町議会・監査・委員会等活動記録）



行財政・議会活性化調査特別委員会 最 終 報 告

町議会では26年3月定例会において「行財政・議会活性化調査特別委員会」を設置しました。25年12月に報告された事項について、検討項目として残された項目をはじめ、さらなる議会活性化に向けて調査、研究を行うことにし、議会活性化は取組項目を設定して2つの分科会で調査、審議をしてきました。

通年議会

28年4月1日から実施、定例会月を設けることとした。(6、9、12、3月)これに伴う関係例規の見直しを行った。

事務局体制の強化

事務局職員の1名増員を要望する。

議会基本条例の検討

制定し、29年4月1日から施行する。

議員定数

現定数16人とする。

議員報酬

現状維持とし、常任委員、常任委員長および議会運営委員会委員長に委員長報酬を加える。

議員期末手当

町財政を考え加算支給は難しいとする。

議員費用弁償

「美里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」と整合性を図る。

政務活動費

使途基準を精査し、市民の理解が必要であるため、時期尚早である。

議会報告会

最終報告では検証の結果、政策提言に向けた各常任委員会の研究テーマを主とした懇談会方式を継続するよう提案しています。

おわりに

議会活性化は、住民の負託に応えるべく、議会と議員が常にその役割と責任を十分認識して行う自己改革である。

今回の取組項目については一定の方向性を示しているところであるが、定期的な見直しや調査が必要であると考え。さらなる議会活性化に向け、行財政・議会活性化調査特別委員会を設置し歩みを止めることなく調査、研究を行っていきます。

議会活性化調査 取組項目

1. 自ら運営できる議会
 - ① 通年議会
 - ② 事務局体制の強化
2. 議会基本条例の検討
3. 議員経費の検討
 - ① 議員定数
 - ② 議員報酬
 - ③ 議員期末手当
 - ④ 議員費用弁償
 - ⑤ 政務活動費



中学校で出前授業

3年生に町議会の役割と仕組みを説明



南郷中学校（11月6日）

出前授業は町内3つの中学校に議員が出向いて、議会の役割と仕組みについて説明するものです。教育委員会の主催により、昨年に引き続き開催しました。クラス別に議員3人で、議会の権限や会議の流れ、地方議会の現状と課題などを説明しました。南郷中学校は場所を南郷庁舎多目的ホールに移動し、いつもと違う雰囲気でありつつ、真剣に議員の話に耳を傾けていました。

○普通の授業では分からない町議会のことが分かりました。僕も将来、町議会に入りたいと思いました。

○町の予算や議会の仕組みについて、公民の学習と合わせて考えることができました。

○美里町や議員のことを詳しく知ることができました。教科書には書かれていないことも知れて勉強になりました。

○3年後には選挙権をもつので、しっかり政治参加していきたいと思います。

○大きな政治しかほとんど耳にしないから、自分たちの地域の政治を知れて勉強になった。

○3年生の授業で「美里未来プロジェクト」計画を進めています。今日のお話はとても参考になりました。

○僕たちの計画は実行する分野こそ違いますが、美里町をより良くしようという心意気は一緒です。この町の未来のために頑張っていきましょう。



小牛田中学校（11月10日）

○美里町にはいろいろな課題があり解決しようと対策していることが分かりました。

○一人一人が政治に関心をもって、さまざまな場面で政治に参加することが大事だと分かった。

○僕は議会を見たことがないので、今回の授業で行ってみたいという気持ちになりました。

○ごみの処理に2億円もかかっており、ごみを減らすように心がけその分の予算を有効に使ってほしいと思う。



不動堂中学校（11月14日）

平成29年 議会報告会

「農商工連携による活性化について」
総務、産業、建設常任委員会 研究テーマ

「ごみの減量化について」
教育、民生常任委員会 研究テーマ

開催日	会場名と参加者数	
10月16日 (月)	北浦コミュニティセンター	6人
	農村婦人の家	19人
	本小牛田コミュニティセンター	11人
10月17日 (火)	大柳コミュニティセンター	3人
	青生コミュニティセンター	17人
	中埴コミュニティセンター	16人
10月18日 (水)	駅東地域交流センター	12人
	山の神団地集会所	26人
	慶半コミュニティセンター	8人
10月19日 (木)	志賀町住宅集会所	6人
	下二郷コミュニティセンター	3人
	彫堂公会堂	4人
参加者総数		131人

10月16日から19日まで町内12会場で議会報告会を開催しました。

議会からは各常任委員会の研究テーマを中心に報告を行い、皆さんから質問や意見、要望をいただきました。

その内容を町政に反映できるように、今後もしっかりと進めていきます。



農村婦人の家（10月16日）

■ 議会や町に対しての質問、意見・要望などをいくつかご紹介します。

- ・町では6次産業化の後方支援はしているのか。
- ・ごみの減量化によって大崎広域への負担軽減が見える町の取り組みを示してもらいたい。議会としての取り組みの成果がわかる議会報告会にしてほしい。
- ・行政は産業活性化に向け生産者や事業者などに情報提供やアドバイスすべきでは。
- ・リサイクルといって分別して出しているが再生利用されているか。再生利用されている報告があれば、分別しがいある。
- ・ごみの集積所まで持ってこれられない人がでてきており、これからは助け合いが必要である。
- ・ごみ収集についてカレンダーに記載することが必要。



※報告書の全文はホームページでご覧いただけます。

(町議会・監査～委員会等活動記録)

※各会場で寄せられたご質問やご意見などは、「議会報告会の結果」として町のホームページや行政情報コーナー（本庁舎および南郷庁舎の町民ホール）でご覧いただけます。

ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです



議案審議の採決のようす（12月13日）

12月12日に一般質問が行われました。
今回は4人の議員が国民健康保険の県単位化についてなど9項目にわたり、町の方針を問いました。
12月会議の傍聴者は11人でした。
次回の一般質問は3月2日に行われます。

各議員のページでお知らせできなかった質問を抜粋します。

一般質問あれこれ …… 15

①県単位化のメリットは
②全町民対象の避難訓練は

我妻 薫 …… 14

①試験焼却はしないと決断すべき
②待機児童解消は急務である
③学校給食費補助は再検討すべき

福田 淑子 …… 13

①口腔崩壊への対応は
②全国学力・学習状況調査の結果は

大橋昭太郎 …… 12

①農業所得の向上を
②増改築後からの利用で良いか

橋本 四郎 …… 11



農業所得の向上を

〈町長〉加工等にも支援をする

問 基幹産業の農業振興が必要と言ってきたが4年間の実績は。

町長 生産や雇用などといった一側面だけでなく、本町の風土に適した施策を推進してきた。

町長 農業所得が、県内の平均より低い事は知っている。

問 需要の多い小麦の輸入量は87%との事だが、その生産は。

町長 小麦は、気候などにも左右され難しい。

問 イチゴ農家に「加工

問 南郷の人口減少が多く、農業所得が他の産業より少ないが。

や研究のできる場所が欲しい」との声があるが。
町長 加工は所得も増える事であり、手助けする。

問 生産企業と一緒に研修に行くのに、移動の手段に困ると聞くが。

町長 農協の職員と一緒に、町の研修バスは利用できる。



新田地区のイチゴ畑

増改築後からの利用で良いか

〈町長〉利用の強制は今後もしない

問 北浦地区での下水道の説明会の資料には、枝線のメートル当たり7万6千円のみを書き21万円もの幹線の経費を知らせず、一般会計から2億円以上も補助をしている下水道事業は問題だ。

町長 補助金は総務省が定めた基準によって行っている。

問 3年以内の利用と家の増改築の時とは違う。20〜30年も利用をしないで良いと言うのか。

町長 強制的につなげる事はしない。

問 説明会では「法律には3年以内に利用とあるが、増改築の際に利用すれば良い」と言っている。

問 増改築後の利用は、参加者が聞いている。

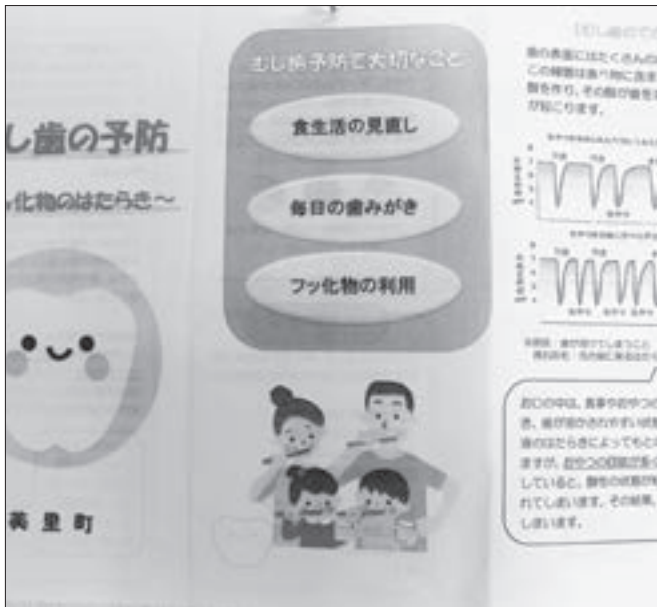
町長 強制的に利用させる事はしていない。

町長 基本的には3年以

工事請負契約について	
契約年月日	平成29年8月28日
工事名称	平成29年度公共下水道第3小字田幹線汚水管築
工事場所	遠田郡美里町北浦字田代地下内
契約金額	金109,080,000円也
契約先	
工期	平成29年8月29日から平成30年3月20日まで
工事概要	
汚水放流方式	自然流下方式
管路延長	管路延長(推進工法) L=428.0m
管種及び管径	管種 硬質塩化ビニール 管径 φ400mm L=419.9m

お金がかかる下水道工事

一般質問



むし歯予防のパンフレット

問 県では、歯と口腔の健康づくり推進条例、基本計画を制定しているが町での対応は。

町長 県の基本計画との整合性を図りながら、美里町健康推進計画及び美里町食育推進計画に成果



大橋 昭太郎

問 保健師、養護教諭のフッ化物の考え方は。

町長 保健師が行う保健指導、健康教室などを行い、生涯を通した歯と口腔の健康維持に向けた取り組みを進めている。

町長 保健師が行う保健事業の中では、虫歯を予防するフッ化物の応用について、歯と口腔の健康づくり対策として今後も取り組んでいく。

教育委員長 各小中学校の養護教諭は、児童生徒の虫歯予防対策としてブラッシングが最も有効であると考えており、フッ化物の使用は現時点では考えていない。

口腔崩壊への対応は

〈町長〉生涯を通した取り組みを進める

問 検診後、要治療と言われた小中学生は全員、治療に行っているか。

教育委員長 小学生については4割の子どもたち、中学生については6割の子どもたちについて、家庭から連絡が無いということで未受診と思われる。

全国学力・学習状況調査の結果は

〈教育委員長〉全国、県の平均正答率を下回る

問 今回の結果をどのよう分析されたか。

教育委員長 小中学校いずれにおいても国語よりも算数または数学の平均正答率において町と全国の差が大きいことから、算数、数学に、より大きい課題を抱えている。

問 今まで教育委員会が目標とした結果に至っていないことから今後の対策は。

教育委員長 これまでの分析結果と、さらなる詳細な分析結果を踏まえ、具体的な対策については教育委員会の中で今後も継続して協議していく。

来年度に向けて、中学3年生の調査結果と3年前の小学6年生のときの調査結果を個別ケースで比較し、その変化と要因を分析して、今後の指導に生かしていく。

平成29年度全国学力・学習状況調査結果について

【学力調査の結果】

学年	国語	算数・数学	理科	社会	外国語	総合	道徳	体育	芸術	生活	保健	職業	総合的な学習の時間
小学1年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学2年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学3年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学4年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学5年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学6年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
中学1年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
中学2年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
中学3年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5

【学習生活調査の結果】

学年	学習時間	読書時間	運動時間	睡眠時間	食事時間	通勤時間	通学時間	通園時間	通所時間	通院時間	通学時間	通園時間	通所時間	通院時間
小学1年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学2年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学3年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学4年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学5年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学6年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
中学1年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
中学2年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
中学3年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5

【学習生活調査の結果】

学年	学習時間	読書時間	運動時間	睡眠時間	食事時間	通勤時間	通学時間	通園時間	通所時間	通院時間	通学時間	通園時間	通所時間	通院時間
小学1年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学2年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学3年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学4年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学5年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
小学6年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
中学1年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
中学2年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5
中学3年生	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5

広報みさと2017・11より

試験焼却はしないと決断すべき

〈町長〉安全・安心のためむしろすべきである

福田 淑子

問 子どもたちの甲状腺がんなどの検査は行うべきであるが。

町長 行うことが、不安の解消になるかどうかは分からないので判断できない。

町長 試験焼却はするべき、むしろしてほしい。それで、安全・安心をきっちり担保して、その中で最終処分場、町民の理解が得られたら進めるべきと考える。

問 焼却による放射能はバグフィルターで99・9%除去できるというデータの誤りを指摘され、撤回したと聞いている。低線量であっても遺伝子を傷つけ、がんなど人体に異常を発生させる可能性が強い。避けられるなら余計な被ばくは避けるべきで、多くの町民が不安を抱え、しないほしいと言っている。未来を担う子どもたちの健康、命を守る町長として、今こそ試験焼却はしないと決断すべきだが。

問 30年度の待機児童は何人の見込みか。

町長 28人である。

問 これまで何回も常任委員会で待機児童を解消するための手だてを考へるべきと言ってきた。

町長 親にとっては死活問題であり、真剣に対策を考へるべきであるが。

町長 小規模保育施設への移行と、30年度で民営、公設公営なども含めて、新しい保育所整備に向けた検討をしている。

待機児童解消は急務である

〈町長〉整備等の検討を進めている



子ども支援を担当する子ども家庭課

学校給食費補助は再検討すべき

〈教育委員長〉補助のあり方を検討していく



常任委員会で学校給食無償化実施の大田原市を視察

問 常任委員会は、町の財政を鑑みて月10000円の補助をすべきであると町に提言した。

しかし、一回の会議で、一律では公平性に欠けるという結論である。大田原市が無償化に踏み込んだ目的など調査して再検討すべきである。

教育委員長 経済的格差が広がっている現状である。そういう時に家庭の年収が違う場合に一律にしているのかどうか、こういう場合に補助をしたほうがいいのかを、あらためて検討していく。

県単位化のメリットは

〈町長〉将来的に不公平感解消

我 妻 薫



必要な医療は誰でも受けられるように
(南郷病院)

- 問** 国民健康保険の県単位化で示された納付金額は。
- 町長** 試算の結果、28年度の決算額に対して3.3%の減少となった。
- 問** 納付金の算出に当たって町のかかわりは。
- 町長** 算定するための資料を提供し、最終的には県が納付金額を決定する。
- 問** 財政調整基金の活用に変化はないのか。
- 町長** 大幅な減収および高額な医療費の発生などの影響を調整し、事業の
- 問** 円滑化と健全な運営の確保を目的にしているが、納付金額に徴収額が不足した場合の補填も考えられる。
- 問** 医療給付費のほうが多くなった場合はどう対応するのか。
- 町長** 医療費が増大した場合、その分は翌年度に調整する。
- 問** 町民にとってのメリットは。
- 町長** 将来的に県内市町村間の不公平感が解消されるものと考えている。

- 問** 本町職員のかかわりはどうか。
- 町長** 作成中の避難所の運営マニュアルで今後詰めていく。
- 問** マニュアル作成の予定は。
- 町長** 山形県の最上地方の避難所運営マニュアルも含まれるので、調整などもある。できるだけ早目に作成する。
- 問** 広域避難を含めた全町民対象の訓練は。
- 町長** 全町民が参加して

全町民対象の避難訓練は

〈町長〉実施方法も含め今後検討

- 問** 原子力災害避難、石巻市民の避難受け入れは。
- 町長** 12月1日に石巻市民の広域避難に関する協定を締結、人道的な観点からも石巻市民を受け入れることとした。
- 問** 避難訓練は必要と考えるので、実施方法も含めて今後検討していく。
- 町長** 頭を抱えてもどうしようもない。核の恐ろしさを本当に理解していない。それをどう思うか。
- 町長** 同じ考えで、町では対処しかねる。

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で落下します。ミサイルが落下する可能性がある場合は、「アラート」を注意して、計画的な避難行動で特別なサインや目印とともにメッセージを送ります。緊急連絡メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動
②正確かつ迅速な情報収集

町長からの呼びかけに従って、速く避難してください。

国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために
無料で利用できます。詳しくは、
<http://www.kantei.go.jp/safe/>
<https://www.kantei.go.jp/safe/>

※屋外にいる場合：日と鼻をハンカチで覆い、現場から速やかに離れ、建物物の高い屋内または風上へ避難する。
※屋内にいる場合：落下物を止め、窓を閉め、目隠りをして室内を避難する。

内閣官房国民保護ポータルサイトより

問 国保税の引き下げと、国保税が払えず生活が困窮した場合、本町ではどうなっているのか。

町長 30年1月に県から示される本算定の結果を待って判断したい。納税者の状況などを調査して、滞納処分を執行することで生活を窮迫させる場合は滞納処分の執行停止をしている。

問 県単位化について町民へ説明会をすべきだが。

町長 説明会は考えていないが、町の広報やホームページで積極的に情報発信していく。

一般質問

あれこれ



陳情書等一覧

陳情書3件は11月会議、12月会議で全議員に配付しました。

件名	提出者	受付
「地域高規格道路石巻新庄道路の早期実現等に関する意見書」の提出を求める要望書	石巻・新庄地域高規格道路建設促進期成同盟会 会長 亀山 紘	29年10月17日
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める政府に対する意見書採択を求める陳情書の提出について	宮城県春闘共闘会議 代表幹事 高橋 正行	29年11月1日
介護福祉施策の充実を求める国への意見書提出に関する陳情書	特定非営利活動法人 介護・福祉サービス非営利 団体ネットワークみやぎ 理事長 内舘 昭子	29年11月20日

※陳情書等とは、紹介議員のある請願書以外のものをいいます。

みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介します。

● 議会だよりは、美里町で何を行っているのかなどの情報を詳しく知ることが出来るため、毎回届くのを楽しみにしています。これからも楽しみにしています。(26歳)

● 議会だよりのクイズにいつも挑戦しています。議会だよりのを見て、町の事を知ることができ助かります。行政区で一年に一回、町長さんを交えて会館で聞くことが出来るので、助かります。(72歳)

● 町議会の質問等が解り易い報告になっています。(72歳)

● これからの美里町の為に、議会で改正や補正予算を決めてほしい。バスの便をもっと増やしてほしい。(70歳)

● 新・小中学校建設にともない、多くの父兄の不安があると思います。費用もかかることなので、意見交換を重ねていってほしいですね。(不詳)

● 散歩する時、小牛田小学校近くに踏切があり車が頻繁に通ります。一旦停止は当たり前のはずだが、止まるのは10台に1台あるかないか。運転者は、もう一度尚更自覚をもって、人にやさしい運転をお願いします。(67歳)

追跡

あれどうなってんのしゃ

28年9月会議の決算審査で意見を付した「その後」を報告します。

小中学校芸術鑑賞教室事業

以前に開催されていた芸術鑑賞がなくなり、子どもたちが優れた芸術文化を身近に鑑賞できなくなったことは残念なことである。

素晴らしい芸術に触れられるということは、人間性を高めることにもなるので、子どもたちが芸術鑑賞できるいい機会を、ぜひ検討していただきたい。

どうなった

各小中学校で実施されました

町の教育委員会は、29年度に小中学校芸術鑑賞教室事業を実施しました。

優れた芸術文化に触れる機会として開催された内容は、「マリンピア」(マリンバ奏者の丹野富美子さん、ピアノ奏者の吉田彩さん)の演奏会でした。



芸術鑑賞教室のようす（小牛田小学校）

ふれあいコーナー

子どもを通じての 地域コミュニティ

平^{たいら}哲^{てつや}弥

私が家業の自動車修理業を継いで22年。商工会、消防団、商店会など地域の団体に所属し日々町内外のお客様と接し暮らしております。また、PTA会長を小、中高と経験させて頂き多くの方に支えられ活動してまいりました。これも、家族や地域の方々の理解や協力を無しには語れませんし活動も出来ないと感じています。



子どもたちを通じての地域の交流はPTA、町主催の行事や地区のお祭りなど大小問わず行われており、私も北浦地区で「きたうら祭り」を14年前から地区住民の皆様の協力を頂き開催しております。

しかし、私が地域コミュニティに少し不安を覚えたのが東日本大震災後、幼稚園の統合が余儀なくされ当地区の幼稚園に通われる保護者の方々の協力をお願い出来なくなったことでした。現時点では小学校が基本となりコミュニティが図れるものの、今後「美里町学校再編ビジョン」を見据え、隣近所から始まる地域コミュニティの基本を守らなければならないと感じるようになりました。

昨今「PTA」においては「PTCA」とも言われCommunityの「C」を入れて地域の参画も必要とされています。子どもたちを環境の良い理想の学校に通わせ、地域でも見守り、コミュニケーションを図っていくことが大切であり地域の防犯、防災につながっていくと思います。

今回は二又の平哲弥さん、
中二郷3の星塚晴恵さんからの投稿です。



地域密着型の 健康づくり

星^{ほしづか}塚^{はるえ}晴^{はるえ}恵

運動に関わる仕事をして早20年が過ぎました。

私は、健康運動指導士として地域の皆さんと一緒に楽しく運動しています。健康運動指導士とは、保険医療関係と連携しつつ、安全で効果的な健康を実施するための運動プログラムの作成や実際に教室で運動の指導をいたします。

あるとき、私の教室で小学校1年生の時の恩師に出会いました。現在85歳ですが、転倒予防の教室や健康教室、流水教室など皆さんが募って来て下さり、地域では老人会やグラウンドゴ

ルフの参加、お茶飲み会、趣味もあるそうで、下肢に痛みや違和感がありますが、本当に活動的で素晴らしい先生だと感謝しております。

人生100年時代を迎える今、平均寿命が伸び続けている一方、健康寿命を延ばすためにいろいろな情報番組がたくさん出てきました。

病院や施設でお会いするのはなく、いつまでも「元気でしゃきしゃき」と活動する高齢者の皆さんが増えるためには、地域の連携はもちろん、運動の知識を常に更新し、効果のある安全な運動をこれからも伝えていきたいです。



クイズ



問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ①新しく設置される「○○○○課」
- ②12月会議の傍聴者は○人でした
- ③一般質問、4人の議員が○項目を質問

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

平成30年2月28日(水)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募21件、正解者21人)

- ・道家 伸子 さん(不動堂6区)
- ・今野 照子 さん(梅ノ木)
- ・伊藤 郁未 さん(福ヶ袋)
- ・安部 栄子 さん(大柳3)
- ・鈴木 栄子 さん(木間塚1)

◎前号の答え

(能率・15・10)

お知らせ



議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。

美里町公式ホームページ
(URL: <http://www.town.misato.miyagi.jp/>)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。



皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議

予定

3月2日(金)午前10時から

手続きは簡単、当日住所と名前を書くだけです。

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会ライブ中継配信

会議の映像を配信しています。詳しくは議会事務局まで。

編集後記

昨年12月、大崎1市4町からなる「大崎耕土」が世界農業遺産に認定されました。
名称である「持続可能な水田農業を支える『大崎耕土』の伝統的水管理システム」は、美田の里である本町にとって大変誇らしく、強みであると感じられます。
12月会議では、常任委員会報告、健康福祉課を「健康福祉課」、「長寿支援課」に改める条例、一般質問4名9項目、補正予算など21議案を審議し可決しました。

本紙は、今期新人4名が加わった議会だより編集特別委員会での最終号になります。
先人が築いてきた、町民目線で分かりやすく見やすい紙面を目指した「みさとまち議会だより」は、改選後の新しい編集委員会に引き継がれます。
これからも宜しくお願いいたします。

発行責任者

議会だより編集特別委員会

議長 吉田 眞悦
委員長 前 吉 宏
副委員長 鈴木 通宏
委員 柳 田 政喜
委員 吉 岸 二 郎
委員 山 野 善 弘
委員 佐 野 弘



火の用心(防火パレード)



12月会議

No.51 平成30年2月1日

発行/美里町議会 編集/議会だより編集特別委員会
〒987-8602 宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL (0229) 33-2118 FAX (0229) 33-2402
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!

環境に配慮し再生紙を使用しています。